

# 第13回みやぎ児童「木工工作」コンクール本審査出展作品一覧

令和2年9月25日

低学年（1～2年生）の部〔出典：10作品〕

## 県知事賞



学 校 名

川崎町立川崎第二小学校 2年生

名 前

丹野 千智 (たんの ちさと)

作 品 名

松ぼっくりの里

作品の説明

松ぼっくり達が遊んでいるところを作りました。木のトンネルをくぐって橋を渡ると松ぼっくり達の家があります。庭では、シーソーで遊んでいる松ぼっくりを、赤ちゃん松ぼっくりが見ています。魚や、野菜を洗っている松ぼっくり、親子でキャッチボールをしている松ぼっくりもいます。

## 教育長賞



学 校 名

仙台市立田子小学校 2年生

名 前

鶏徳 幸子 (けいとく ゆきこ)

作 品 名

ランプシェード

作品の説明

おがくずを再利用し、風船に貼りつけ乾いたら空気を抜いて形をつくりました。熱で危なくないようにLED電球の明りに工夫しました。

教育長賞



学 校 名  
仙台市立七北田小学校 1年生

名 前  
久保 凜夏 (くぼ りんか)

作 品 名  
たのしいアスレチックジャングルジム

作品の説明  
木と木をつなげるところをかんぱりました。  
公園の中にブランコやジャングルジムを作っ  
てつなげようとおもいました。

宮城県木材同友会会長賞



学 校 名  
大河原町立大河原小学校 2年生

名 前  
川村 仁子 (かわむら にこ)

作 品 名  
海のランプ

作品の説明  
流木と貝がらをつかって海のそこのようすを  
あらわしました。流木に貝がらをはりつけると  
ころが、ちょっとむずかしかったです。スイッ  
チをいれるとビー玉のいくつかが光るよう  
にふうしました。

宮城木材文化ホール運営委員長賞



学 校 名  
登米市立登米小学校 1年生

名 前  
佐藤 成仁 (さとう なりひと)

作 品 名  
牛をのせたトラック

作品の説明  
牛をのせていくトラックをつくりました。中  
に牛ものっています。ボンドでずれないように、  
くっつけるのがたいへんでした。

宮城県木材協同組合理事長賞



学 校 名 大崎市立鳴子小学校 1年生
名 前 菊地 勝太 (きくち かつた)
作 品 名 森の巣箱
作品の説明 お父さんと一緒に作りました。森にいるリスのために、家を作りました。屋根をくっつける作業が難しかったけど、上手にできてよかったです。



学 校 名 大崎市立富永小学校 1年生
名 前 平井 雅悠 (ひらい まさはる)
作 品 名 木でつくった家
作品の説明 えだやいたなどいろいろなしゅるいの木をつかって家をつくりました。しばふのようすはひもをつかってあらわしました。あついなつにこんな家であそびたいな。



学 校 名 東松島市立鳴瀬桜華小学校 2年生
名 前 門間 奏音 (もんま かなと)
作 品 名 なぞのはこから本棚へ
作品の説明 はい材を使ってはこを作りました。いつも使えるように本棚にしようと思いました。小さいはこには、えんぴつやペンを入れます。木をむだにしないで、なんでも使えるようにしました。



学 校 名 気仙沼市立唐桑小学校 1年生
名 前 畠山 彩子 (はたけやま あこ)
作 品 名 もりのすいぞくかん
作品の説明 馬場の浜に行って立木を拾ってきたり、裏山に行ってまつぼっくりを拾ってきたりし、水族館にいる魚にみたてました。



学 校 名 気仙沼市立鹿折小学校 2年生
名 前 昆野 百香 (このの ももか)
作 品 名 アクセサリーかけ
作品の説明 貝にひもをとおすのがむずかしかったです。木をくみたてるのがむずかしかったです。

県知事賞



学 校 名 富谷市立成田小学校 3年生
名 前 山下 瑞央 (やました みお)
作 品 名 「ようこそしぜんの家へ」
作品の説明 にわはゆっくりお話できるいすがある。家には天まどがあって、太陽がたくさん入る明るいおうち。動物たちがいるからさがしてみてください。

教育長賞



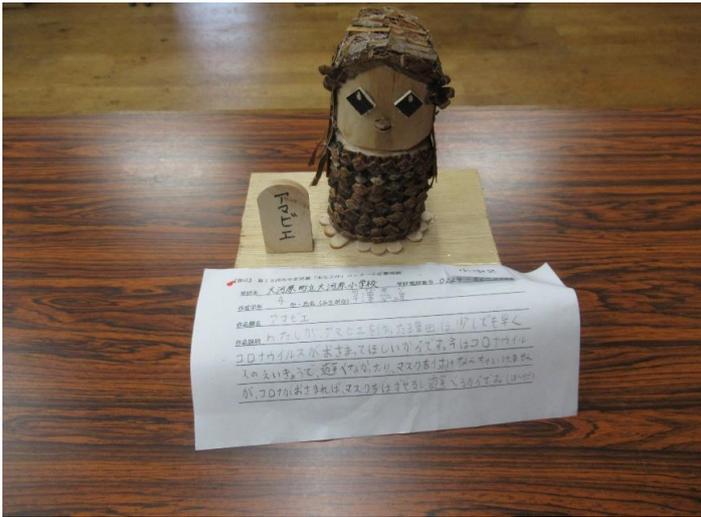
学 校 名 白石市立白石第一小学校 3年生
名 前 小関 義恭 (こせき よしすけ)
作 品 名 木の昆虫ひょう本
作品の説明 夏休みに行った青少年の森で見つけた昆虫を作りました。くふうした所は、カブトムシに羽のもようをつけた所です。

教育長賞



学 校 名 仙台市立金剛沢小学校 4年生
名 前 日出 勇輝 (ひので ゆうき)
作 品 名 小鳥のためのツリーハウス・小鳥のハートちゃんつき
作品の説明 杉の木や皮、つばきの実を使って、巣箱を作りました。自然になじむように杉の皮をはりつけました。小鳥もまっぼっくりと杉の木、つばきの葉で作るふうせんかずらのハートの種で目をつけました。鳥が来て、たまごをうんでほしいです。

宮城木材文化ホール運営委員長賞



学 校 名

大河原町立大河原小学校 4年生

名 前

半澤 愛唯 (はんざわ めい)

作 品 名

アマビエ

作品の説明

わたしが、アマビエを作った理由は、少しでも早くコロナウイルスがおさまってほしいからです。今はコロナウイルスのえいきょうで遊べなかったり、マスクを付けなくちゃいけません、コロナがおさまれば、マスクをはずせるし、遊べるからです。(ほうかご)

宮城県木材協同組合理事長賞



学 校 名

大崎市立敷玉小学校 3年生

名 前

今埜 このみ (このの このみ)

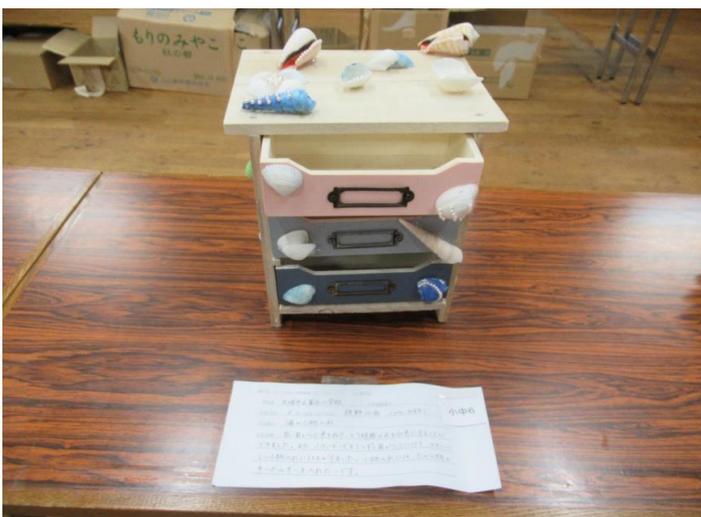
作 品 名

木のお家

作品の説明

木のお家のがんばったところは3つです。1つ目は、やねです。はりつけるのを、時間をかけてはったからです。2つ目はかべをはるのをがんばりました。むきをきめていたのでまちがえないようにきをつけてはりました。3つ目は、小物です。小さいつくえやいすをつくるのにかんがえました。つくえはひらたいいたを使いました。いすは、いたやしかくい木でつくりました。

宮城県木材同友会会長賞



学 校 名

大崎市立富永小学校 3年生

名 前

狩野 水希 (かの みずき)

作 品 名

海の小物入れ

作品の説明

白い貝がらに色をぬり、とう明感のある水色にすることができました。また小さいビーズを1つずつ貝がらにつけて、かわいらしい小物入れに仕上がりました。小物入れには、たから物のキーホルダーを入りたいです。



学 校 名 登米市立西郷小学校 3年生
名 前 及川 勇人 (おいかわ ゆうと)
作 品 名 木の家
作品の説明 ぼくが作ったのは、木の家です。くふうしたところは、やねです。やねをあさひもでむすんだことです。



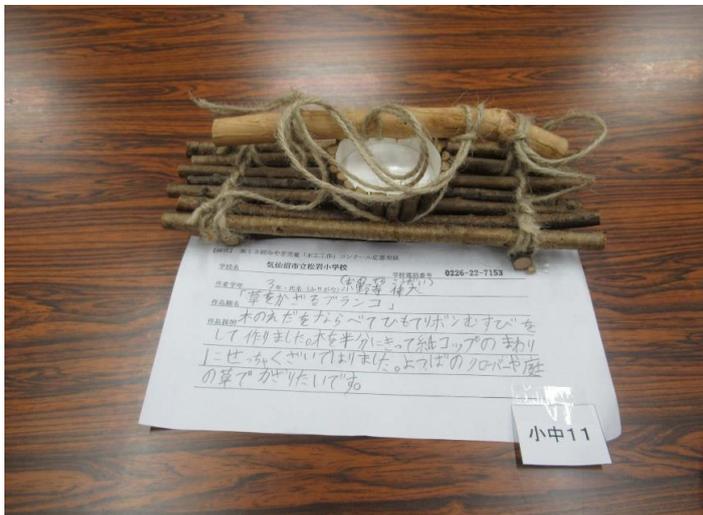
学 校 名 栗原市立鶯沢小学校 3年生
名 前 小野寺 凌音 (おのでら りおん)
作 品 名 家をつかった人
作品の説明 家を作ってみました。ノコギリがあったので家を作ろうと思いました。木がまだあったので人も作ってみました。かんばんも作ってみました。ドアのぶぶんはえんぴつで書きました。



学 校 名 栗原市立栗駒小学校 4年生
名 前 千葉 莉音 (ちば りおん)
作 品 名 自然の中にたたずむ風車
作品の説明 家にあった板と、家の周りに落ちていた小枝を使って風車を作りました。ふだんある材料で、作品を作ることができてうれしかったです。また何か作ってみたいと思っています。



学 校 名	東松島市立鳴瀬桜華小学校 4年生
名 前	今村 七海 (いまむら ななみ)
作 品 名	海の時計
作品の説明	絵はみず色とレモン色でぬりました。わけは海のかんじにしたかったからです。木は海におちてる木みたいにしたかったから貝も同じく海のはまにおちてる貝みたいにしたからやりました。海の時計だから木と貝をつかいました。



学 校 名	気仙沼市立松岩小学校 3年生
名 前	小野寺 偉大 (おのでら こうだい)
作 品 名	「草をかざるブランコ」
作品の説明	木のえだをならべてひもでリボンむすびをして作りました。木を半分にとって紙コップのまわりにせっちゃんくざいではりました。よつばのクローバーや庭の草でかざりたいです。



学 校 名	気仙沼市立松岩小学校 4年生
名 前	水野 茄穂 (みずの かおん)
作 品 名	飛びそうなトンボ
作品の説明	自然の木で、いろいろな部分をさがすのに苦労して、羽や本当に今にも木から飛びそうに見せるのがむずかしかったです。

高学年（5～6年生）の部〔出典：12作品〕

県知事賞



学 校 名 大崎市立川渡小学校 5年生
名 前 佐藤 結威 (さとう ゆい)
作 品 名 つくえの裏の都市
作品の説明 寄せ木をイメージして作りました。ニスの色はウォルナット、マホガニー、メープル、クリアです。つくえの中心にアクリル板をつけました。つくえを裏にすると小さな町になります。(つくえといすも町のたてものの中にあります。)

教育長賞



学 校 名 大崎市立川渡小学校 6年生
名 前 高橋 雪乃 (たかはし ゆきの)
作 品 名 ジンベイザメの小机
作品の説明 一枚の板から、ノコギリや丸ノミを使って、彫り出しました。きれいな木目は脚に、腐れ節は背骨に活かしました。60、120、320番の紙ヤスリで磨き4日に渡り、漆を塗っては拭きを繰り返し、丁寧に仕上げました。また、彫り跡に漆を浸み込ませて、斑点模様を表現。大きな口には、筆記用具が入れられます。

教育長賞



学 校 名 富谷市立成田小学校 5年生
名 前 山下 雄大 (やました ゆうだい)
作 品 名 思い出の川
作品の説明 ぼくは夏休みに草が生いしげった川で魚とりをしました。その川を再現しました。川魚を彫刻刀でほるのが大変でした。落葉やどんぐり、こけで森の様子を表現したり、石や砂で川を表現するのが、難しかったです。

宮城県木材協同組合理事



学 校 名 栗原市立宮野小学校 6年生
名 前 佐藤 勇人 (さとう はやと)
作 品 名 木の鳥
作品の説明 羽の大きさを調整したり、木の皮を取ってきてホットボンドではったりすることが大変でした。 ※作品の台は家にあったものを使用

宮城県木材同友会会長賞



学 校 名 気仙沼市立松岩小学校 6年生
名 前 千葉 楓斗 (ちば かえと)
作 品 名 復興のシンボル りゅうの松と潮吹岩
作品の説明 気仙沼の復興のシンボルである「りゅうの松」とその近くでいきおいよく波が吹き上がる潮吹岩を木で再現しました。工夫した所は、潮をかんなクズで表現した所です。

宮城木材文化ホール運営委員長賞



学 校 名 登米市立西郷小学校 5年生
名 前 鈴木 拓巳 (すずき たくみ)
作 品 名 わりばし風鈴
作品の説明 家にあったわりばしを組み合わせて、風鈴を作りました。風鈴のやさしい音色が暑さを忘れさせてくれます。わりばしの間かくを正しくバランスよくあけてはるのが難しかったです。



学 校 名 川崎町立川崎第二小学校 5年生
名 前 丹野 紗希 (たんの さき)
作 品 名 孔雀
作品の説明 オスの孔雀を捨てられてしまう廃材や枝などを使って作りました。孔雀の羽の広がりや頭の冠羽、足のツメなど、細かい部分を工夫しました。



学 校 名 丸森町立館矢間小学校 5年生
名 前 菊地 里音 (きくち りのん)
作 品 名 小鳥の巣箱
作品の説明 巣箱のくぎをうつところがむずかしかった。あと、木の皮をはるところがはがれるので、そこをつけるところが大変でした。



学 校 名 仙台市立七北田小学校 5年生
名 前 関山 義智 (せきやま よしもと)
作 品 名 キング・コングとエンパイヤ・ステート・ビル
作品の説明 高いビルなので、まわりに雲を置きました。ビルと飛行機を作ったり、のこぎりで土台や飛行機の木を切ったりすることが大変でした。映画の1シーンを表現しています。



学 校 名 栗原市立栗駒小学校 6年生
名 前 菅原 聖斗 (すがわら まさと)
作 品 名 いす
作品の説明 実家の裏で拾った木枝をつないでみたら、いすになりました。野球ボールをかざりたいです。



学 校 名 東松島市立鳴瀬桜華小学校 6年生
名 前 遠藤 恵奈 (えんどう けいな)
作 品 名 SMILEなんでもBOX
作品の説明 この箱は20枚の木のいたをねじでつないで作りました。天ばんの内側にほっこりとした感じの絵を書きました。開けた人がその絵を見て笑顔、"SMILE"になればいいなと思いながらつくりました。



学 校 名 気仙沼市立松岩小学校 5年生
名 前 齋藤 太一 (さいとう たいち)
作 品 名 木のきょうりゅう
作品の説明 きょうりゅうの足のつめを松ぼっくりにしました。頭も松ぼっくりにして二つに切って、口を開けてるみたいになりました。